

フロンティア Frontier-21

福井法人会青年部会会報 フロンティア21

- 第二十七回 法人会全国青年の集い「広島大会」
- 税務署長との懇談会
- 真価塾Part21
- サマーフェスタ2013
- 福井県法人会青年部会連絡協議会研修会
- 第三十六回 福井マラソン大会
- 青年部会親睦ゴルフコンペ



平成28年の完成を目指している
福井駅西口周辺地区

福井法人会青年部会

vol.42

第二十七回 法人会全国青年の集い「広島大会」

りに到着しました。

広島大会は、「百万一心」を束ねよう三本の矢を大会スローガンに全国から約二千六百名の青年部員が集い盛大に開催されました。このスローガンは、戦国時代の知将「毛利元就」公に由来しており、元就公が居城である郡山城の拡張の際、人柱に替え礎石に百万心の文字を彫り埋めたとされるもので、元就公の領民を大切にする思いが伝わると共に、「一日一心」とも読み替えることが出来、「國民が皆で力を合わせば何事もなし得る」という意味から考えたそうです。

大会は大内会長からの歓迎の挨拶から始まり、各来賓等の挨拶と各セレモニーが執り行われ、租税教育活動表彰では「松戸法人会」が大賞を受賞されました。

記念講演では、ミュージシャンの吉川晃司氏による「日本一心」、日本の未来のために果たすべきことを演題に約時間の講演がありました。個人的に吉川晃司氏のイメージはあまり良くなかったのですが、会社を破綻させてから考へ方が変わった事や東日本大震災で



平成二十五年十一月八日(金)広島市の広島グリーンアリーナに於いて、「第二十七回全国青年の集い広島大会」が開催されました。

我が福井法人会青年部会は高村会長をはじめとする総勢七名が参加をしました。今回は酒師専務理事も同行して頂くという事で、福井駅に緊張の面持ちで集合したメンバーは、それぞれの思いを胸に

列車に乗車しました。出発すると間もなく某前会長より、「酒を飲む」の一言で瞬時に緊張がほぐれ、メンバーは酒師専務や会員間でのコミュニケーションを図れる事が出来、和んだ雰囲気で広島に向かいました。前日より参加している高村会長には、会場の席を陣取って頂いたので、我々メンバーは慌てる



(大谷)

ボランティア活動を通しての社会貢献活動、ライブでの収益金六億円の被災地への寄付などは、外見やイメージで判断してはいけないと改めて考えさせられましたし、未だに何をするべきか、の気付きの機会だったと思います。

特別懇談会

税務署長との懇談会

平成二十五年十一月二十八日(木)、福井春山合同庁舎に於いて、「福井税務署長との懇談会」が行われました。

福井税務署長の薮原孝夫様をはじめ、上地啓之 副署長様、南出茂夫 法人課税第一部門統括国税調査官様、萱岡暢雄 法人課税部門連絡調整官様のご出席をいたただき、当会からは十三名参加いたしました。

薮原署長からは、国の借金が一千兆円を超えており、未来の子供たちに負の遺産をできるだけ小さくする必要性がある。その中でも、社会保障と税の一体改革は必要不可欠であり、その中で国税当局とし

て適正・公平な税務行政の推進をしていきたいとのお話をいただきました。

した。

フリートークでは、来年消費税が引き上げられることもあり、消費税に関することを中心に話し合われました。消費税転換対策として弱者の声を聞き、守るため相談窓口が置かれ、関係各所に吸い上げ指導、注意などをしていくとの事でした。軽減税率の問題に関しては、諸外国の事例などを交えながら説明していただきましたが、国会議員の中でも賛否両論あり、越えなければならぬハードルがいくつもあるのではないかとの事でした。



また、税制改正の早期予測対策として内閣府税制調査会や与党税制協議会などのホームページを閲覧し、背景や流れなどを知ることで改正の予測ができるのではないかなど話されました。

今回初めて「税務署長との懇談会」に参加させていただき、税に関

することを解りやすくお話して下さいました。福井税務署の皆様がお忙しい中ご参加下さいました。ありがとうございました。ありがとうございました。ありがとうございます。

(森下)

真価塾 part 2 1

平成十五年十一月二十一日(金)、真価塾Part 2 1がピリケン本店にて開催されました。今回は、FM福井を代表するアナウンサーで「Life is(金曜日担当)、FM福井ニュース」等のラジオ番組を担当されておられる、福井エフエム放送株式会社 放送部 副部長 鈴田彩子氏に「言葉は人柄」と題して講演をしていただきました。

アナウンサーやラジオパーソナリティとして不可欠な二つの要素、

「しゃべる」「聞く」について、まずは、声づくり、アクセント、滑舌ができてアナウンサーとしてのゼロから

始まり、さらに場数を踏んで、言い方、表現力、ボキャブラリーの研鑽を積んで、さらに個性を加えて、FM福井で言うと、鈴田らしさ、堀謙らしさを出していけるそうです。

また、ラジオは最初に結論を言う傾向があるそうですが、言い方の順番で、同じ事を伝える場合でもインプレッションが大きく変わることがあるということです。映像が見えないラジオならではの気遣いや表現も紹介頂きました。

話をことと併せて、「相手の言うことを聞くこと」は、ゲストをお迎えするラジオパーソナリティとして、





しゃべることと同様に重要で、單に個々の質問と答えを重ねていくのでは面白くなくて、相手の答えに次の質問のヒントがあるので、相手の言うことをきいていいんじゃないかという印象になってしまっています。

実生活で聞き上手になるためには、相槌のタイミングを心得て、自分が話しすぎたと思ったら、あなたが聞かれた分を聞いてあげるのが良いとのことです。

平成二年にFM福井に入社されて以来、ラジオの中の人としては、お馴染みの飼田さんですが、リアル

でお目に掛かつてみると、とても素敵な方でした。メディアが多様化し、車でもMP3やテレビを視聴することが多い昨今ですが、ラジオに逢いに行きたくなつた参加者の方も多いのではないかでしょうか？

「Life is(月～金曜日)」は、

FM福井で、午前7時30分～10時55分です。

「言葉は人柄」：話上手、聞き上手になって、私たちもビジネスや日常生活のコミュニケーションを高めていきたいものです。

(荒木)



サマーフェスタ2013

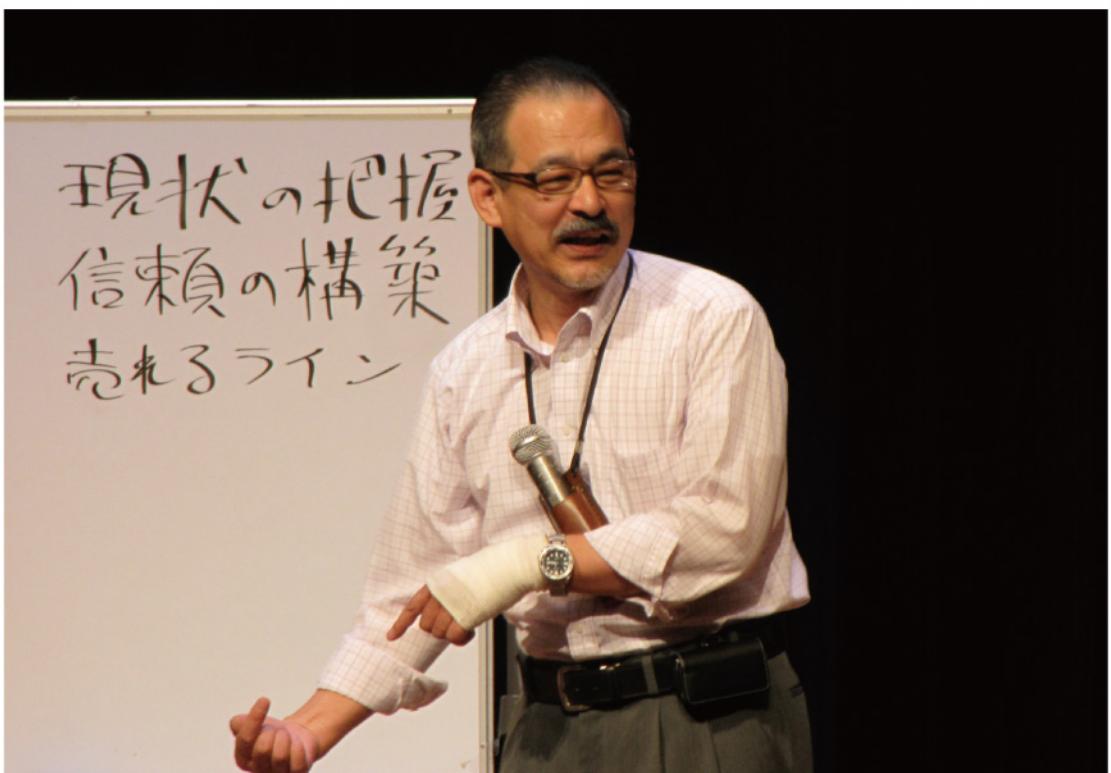
毎年恒例！

平成二十五年八月一日(金)午後六時半より、福井市順化寿々屋にて、毎年恒例の青年部会サマーフェスタが開催されました。「二十一名が参加し、会場も活気にあふれています

た。また、楽しいゲームなどでも大変盛り上がり、会員同志の交流もより深まつた納涼会となりました。

(大澤)

福井県法人会青年部会連絡協議会研修会



平成二十五年十月八日(火)、福井県法人会青年部会連絡協議会研修会が開催されました。本年度は福井法人会青年部会が主管となり、「福井県県民ホール」にて盛大にとり行われました。

冒頭挨拶では、福井法人会青年部会を代表し、高村会長より青年部会の社会貢献事業の実施状況等について説明がありました。

また、講演会では、「奇跡の営業所の所長」(新規開拓の神様)として名を馳せ、「対面型商談ツール」専門のセミナー講師として活躍されておられる吉見範氏をお招きし、「中小企業が営業戦略を上手に活用する方法」についてお話を頂きました。講演の中では、企業の営業戦略を三つの課程に分類し、お客様に情報を提供していく事が営業力強化には不可欠とありました。

①現状の把握②信頼の構築③売れるラインの確立がその3つの課程との事です。

情報・商品が市場に溢れ、物が売れにくくなつた現代社会において、企業戦略を構築し、独自の販売手法(方針)を確立していく事の大切さを学びました。



最後に、福井県連会長等を交えて、県下青年部会全体での懇親会が催され、盛大な盛り上がりの内に今回の研修会が終了いたしました。

次回は、敦賀法人会青年部が主管との事で、今回同様、大いに盛り上がる事を期待しています。

(東城)

毎年恒例！！

福井マラソン大会



平成二十五年十月六日(日)、第
三十六回福井マラソンが、大会史上
最多の8445名、二万人近くの方
が参加され開催されました。
我が法人会青年部からは、大瀧
毅郎氏、西村綾仁氏の二名の方が
参加くださいました。金木犀の香
る秋風を感じながら、両名ともハ
ブ部門で法人会青年部をPRしな
がら走り抜けました。

(森下)

平成二十五年九月七日(土)、ゴ
ールド福井カントリーにて、二組八
名が参加して、青年部会親睦ゴル
フコンペが行われました。雨が時々
チラつく曇空のなか、熱戦が繰り広
げられました。

前半折り返し時点で、昨年三位
の坪田泰敏氏が会長を三打差で追
う切迫した展開でした。後半、坪田
氏が二打縮めるも一打及ばず、トーチ
タル85で高村会長がベスグロを
獲得しました。その争いを横目に、
なかなか波にのれない我慢のゴルフ
を続け47・46の93にまとめ
た大瀧毅郎氏が19・2のハンデキ
ヤップを獲得し優勝となりました。
参加者のみなさま、本当にお疲れ
様でした。

(小寺)

毎年恒例！！

青年部会親睦ゴルフコンペ



新入会員者紹介

{平成25年7月～平成25年12月入会}

■大澤 宏輝

おおさわ こうき
(株)大澤設計事務所
建築設計
代表取締役

福井市松本2・6・19
昭和46年1月22日

■富田 泰弘

とみた やすひろ
(株)シーティーピー
印刷業
代表取締役

福井市林町58・1・7・1
昭和43年4月21日

■松井 大

まつい だい
(株)ホンダクリオ福井
自動車販売
課長
福井市御幸4・1・1・22
昭和52年1月28日

(五十音順)
● 氏名
● 役職
● 住所
● 法人名
● 生年月日
● 営業種



表紙写真ロケ地／福井駅西口周辺地区
平成28年の完成を目指している



めざします 企業の繁栄と社会への貢献